



ポータブルアンプ

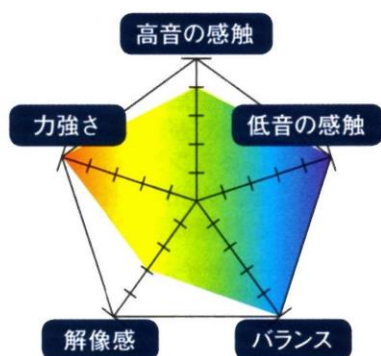
黄金比

UNDER 3万円 UNDER 6万円

携帯性と音質の

「高音質を持ち歩きたい」というトレンドに対して、その存在感を強めているポータブルアンプ。音質と携帯性のバランスが価格に見合っているかをクラス別に選定する

文／高橋敦、油納将志 撮影／松浦文生



迫力や勢いが持ち味。アンプ側での調整をあまり感じないダイレクト感のある音なので、その点を物足りないと感じるか良いと感じるかで評価が変わるだろう。



同じクラス内では他モデルの半分近くの重量。人によっては3万円クラスの小型モデルよりも、オーソドックスな本機の方が持ちやすい人もいるだろう。

フルテック ADL A1

実勢価格：4万8370円

Android端末と直接デジタル接続

Android端末と直接デジタル接続が可能な数少ない製品。光デジタル入力も備え、多彩な機器と接続できるのが魅力だ。スマホなどは最大192kHz/24bitのPCM音源、PC接続なら2.8/5.6MHzのDSD音源を再生できる。

サイズ：W68×H16.5×D118mm 再生時間：7時間（DC5V、0.5A USBバスパワー時） 充電時間：5～5.5時間（AC/DC5V、1.0～2.0A時） 入出力端子：φ3.5mmステレオミニジャック出力、アナログ出力（4pinミニ）、光デジタル出力、アナログ出力、USB入力、光デジタル入力、アナログ音声入力

PCM
192kHz/24bit

DSD
5.6MHz/1bit

デジタル接続対応
Android